



代表 北條雄三さん

お客様の好みに合うよう、1つの果物に対して様々な品種を取り揃えています。

今後は、東京にも販路を広げ、白河で栽培された果物をPRしていきたいと思っています。

●本庁舎農政課 内2225

白河ブランド	
認証第26号	りんごジュース (ジョナゴールド)
認証第27号	りんごジュース (シナノゴールド)
認証第28号	りんごジュース (ふじ)
認証第29号	りんごジュース (グラニースミス)
認証第30号	もも飴



北條農園

白河が誇る優れた製品を紹介！

有機肥料・低農薬で育てられた果実を加工した商品です。

無添加・果汁100%の「りんごジュース」は、様々な品種のなかでも、さっぱりした甘さの「ジョナゴールド」、香りが残る「シナノゴールド」、甘さが強い「ふじ」、酸味が強い「グラニースミス」の4種類があります。飲み比べをすることで、それぞれの味の違いを楽しむことができます。

また、「もも飴」は、ビタミンが損なわれないよう桃を低温乾燥させ、パウダーにしたものを高品質な水飴の生地練り込んでいます。そのため、桃の風味だけでなく、果肉の舌触りも楽しむことができます。

ぜひ味わってみてください。

シリーズで学ぶ 白河歴史人物伝

Vol. 4

転封を繰り返した、結城家ゆかりの大名

まつだいちなおのり
松平直矩
(1642～1695)



松平直矩像
(前橋市・孝顕寺蔵、群馬県指定文化財)

《生い立ちと各地への転封》

直矩は1642年、直基の子として今の福井県大野市で生まれました。祖父は徳川家康の子で下総(茨城県)結城家の養子となった秀康です。

直基は「松平」を名のりますが、父秀康の命で結城家を継ぎました。そのため系図上の家祖は、源頼朝に白河荘を賜った結城朝光です。

さて、直矩は父の急死で姫路藩(15万石)を継ぎます。しかし、幼少で姫路の西国監視の役は困難と、越後村上に移されました。成長後、姫路に戻されますが、一族のお家騒動の処分で九州へ転封されます。その後、1692年に結城家ゆかりの白河に移され

ました。

《白河や結城家との関わり》

直矩が白河藩主だったのは晩年の約3年ですが、それ以前から白河との縁があります。村上藩時代に参勤交代で白河を通った時には、当時白河藩領だった長沼で寺に狩野派の達磨図を寄進し、これが今に伝わります。また、秋田藩佐竹家は親戚で、その分家に白河結城家の末裔が仕えていましたが、秋田藩士への移籍を口添えしています。同じ結城一族、という想いがあつたのかも知れません。

白河藩主時代の1693年には、小峰城道場門内に鐘撞堂を建て、鐘で時刻を知らせるようにしました。

その後、直矩は54歳で亡くなり、白河に葬られました。現在でも円明寺の墓所に直矩の五輪塔と家臣奉納の灯籠が残されています。



松平家軍配
直矩の名が入っています。
(前橋市・東照宮所蔵、前橋市指定文化財)
写真提供 前橋市文化財保護課

●文化財課 ☎272310